

Camera Control Manager

アプリケーションガイド
UMC-S3C

目次

はじめに

このアプリケーションガイドの使い方	3
必要なシステム構成	3

Camera Control Manager を使う

Camera Control Manager のインストール方法	5
Camera Control Manager プログラムを起動する	5
画面操作と設定	6
静止画モード	7
インフォメーション	7
カメラ設定メニュー	7
Live View	9
動画モード	10
インフォメーション	10
カメラ設定メニュー	10
Live View	11
設定タブ	12
静止画タブ	12
動画タブ	13
画像タブ	15
ピクチャープロファイル 1 タブ	16
ピクチャープロファイル 2 タブ	18
システム 1 タブ	19
システム 2 タブ	20

付録

初期化・カメラ設定リセット	21
メッセージ	23
困ったときは	25
ソフトウェアをインストールするとき	25
カメラをパソコンに接続したとき	25
索引	27

はじめに

本書は業務用 4K 対応ビデオカメラ『UMC-S3C』専用の PC アプリケーションソフトウェア Camera Control Manager の取扱説明書です。

PC アプリケーションソフトウェアをインストールすると本体の操作に加え撮影環境に適した画質に設定・調整も可能です。

カメラや別売りアクセサリおよび接続機器の取扱説明書にしたがって正しく設置、接続したあと、このアプリケーションガイドをご覧になってカメラを操作してください。

本書で掲載している画面はイメージであるため実際の画面と異なる場合があります。

PC アプリケーションソフトウェアのデザイン、仕様ならびに本書は予告なく変更することがあります。

このアプリケーションガイドの使い方

このアプリケーションガイドは、コンピューターの画面上に表示して読まれることを想定して書かれています。ここではアプリケーションガイドをご活用いただくために知っておいていただきたい内容を記載しています。操作の前にお読みください。

関連ページへのジャンプ

コンピューターの画面上でご覧になっている場合、関連ページが表示されている部分をクリックすると、その説明のページへジャンプします。関連ページが簡単に検索できます。

ソフトウェアの画面例について

このアプリケーションガイドに記載されている PC アプリケーションソフトウェアの画面は、説明のためのサンプルです。実際の画面とは異なることがありますので、ご了承ください。また、メニュー画面は説明のための一例です。

アプリケーションガイドのプリントアウトについて

このアプリケーションガイドをプリントする場合、お使いのシステムによっては、画面やイラストの細部までを再現できないことがあります。ご了承ください。

必要なシステム構成

カメラのコントロールには、次の動作環境が必要です。(2016 年 10 月現在)

OS

Microsoft Windows 7 (32bit 版、64bit 版)
Windows 8.1 (32bit 版、64bit 版)
Windows 10 (32bit 版、64bit 版)
動作検証済みエディション
Windows 7 : Ultimate、Professional
Windows 8.1 : Pro
Windows 10 : Pro

コンピューターでウイルス対策ソフトウェアなどをお使いの場合

コンピューターでウイルス対策ソフトウェア、セキュリティソフトウェア、パーソナルファイアウォール、ポップアップブロッカーなどをお使いの場合、画像表示のフレームレートが低下するなど、カメラのパフォーマンスが低下する場合があります。

権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよびユーザーガイドの内容の全部または一部を複製すること、およびこのソフトウェアを賃貸に使用することは、著作権法上禁止されております。

© 2016 Sony Corporation

ソフトウェアを使用したことによるお客様の損害、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切その責任を負いかねます。

万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- ・ “Exmor” および **Exmor**[™] は、ソニー株式会社の商標です。
- ・ HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface および HDMI ロゴは、HDMI Licensing LLC の商標もしくは米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Adobe および Adobe Reader、Adobe Flash は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中で[®]、[™] マークは明記しておりません。

Camera Control Manager を使う

ここでは、Camera Control Manager の機能を説明します。

ご注意

お使いのコンピューターにパーソナルファイアウォールソフトウェアや、アンチウイルスソフトウェアなどをインストールしている場合、Camera Control Manager が正しく動作しないことがあります。このような場合は、該当のソフトウェアを無効にしてください。

Camera Control Manager のインストール方法

- 1 以下のサイトより任意のフォルダーに Camera Control Manager のインストーラーをダウンロードしてください。
<http://www.sony.net/CameraSystem>
- 2 ダウンロードしたインストーラーの ZIP ファイルを解凍する。
- 3 「CameraControlManager_Setup.exe」を起動する。
- 4 画面に表示されるウィザードに従って「Camera Control Manager」をインストールする。

補足

インストールは管理者権限で行ってください。

- 5 「Finish」を選択すると、インストールが完了します。

Camera Control Manager プログラムを起動する

- 1 カメラとパソコンを USB マイクロケーブルで接続する。
- 2 Camera Control Manager を起動する。
 - ・ Windows 7 をご利用の場合、Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム]、[Sony]、[Camera Control Manager] の順に選択します。
 - ・ Windows 8.1 および Windows 10 をご利用の場合、Windows の [スタート] メニューから [Camera Control Manager] を選択します。
- 3 [接続ボタン] を押す。
カメラが 2 台以上接続されている場合は、どちらのカメラに接続するか選択するためのダイアログが表示されます。

画面操作と設定



1 静止画モードと動画モードの選択ボタン

静止画モードと動画モードのどちらかを選択できます。

2 インフォメーション

現在のカメラ設定状態を表示します。

3 カメラ設定メニュー

カメラの設定を変えることができます。

4 Power ボタン

カメラを電源 OFF 状態にします。
カメラの電源を ON する際は、電源の接続をやり直してください。

5 Live View

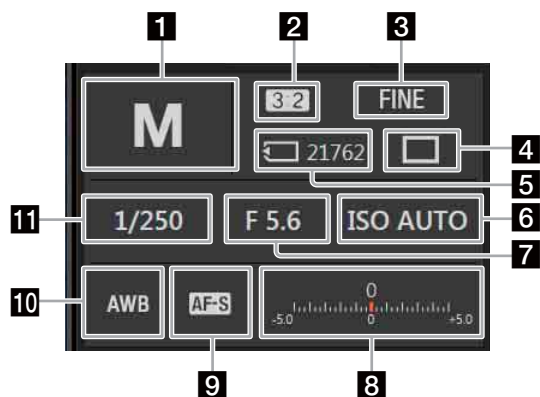
カメラ映像を表示します。


6 設定タブ

カメラの出力映像を制御できます。

静止画モード

インフォメーション



- 1 撮影モード**
現在の撮影モードを表示します。
- 2 アスペクト**
アスペクト比を表示します。
- 3 画質**
現在設定されている静止画の画質を表示します。
- 4 ドライブモード**
現在設定されている撮影方法を表示します。1枚撮影あるいは連続撮影となります。
- 5 撮影可能枚数**
カメラに挿入されているメモリーカードに現在撮影可能な静止画の枚数を表示します。メモリーカードが挿入されていない場合、もしくはメモリーカードに異常がある場合には  が表示されます。
- 6 ISO 感度**
明るさに対する感度の設定状態を表示します。
- 7 絞り**
現在設定されている絞り値 (F 値) を示します。
- 8 露出補正**
画像全体を明るく、あるいは暗くする露出補正状態を表示します。
- 9 フォーカスモード**
選択されたピント合わせの方法を表示します。オートフォーカスとマニュアルフォーカスがあります。
- 10 ホワイトバランス**
色合いの調整状態を表示します。

- 11 シャッタースピード**
設定されているシャッタースピードを表示します。

カメラ設定メニュー



AF/AE

Auto Focus、Auto Exposure を実行します。もう一度押すと解除されます。

ピントが合うと、フォーカス表示が●または(●)になります。

フォーカス表示の意味

フォーカス表示	状況
●点灯	ピントが合って固定されている。
(●)点灯	ピントが合っている。被写体の動きに合わせてピント位置が変わる。
(○)点灯	ピント合わせの途中。
●点滅	ピントが合っていない。

Shutter Button

シャッターボタンを押して撮影します。

ドライブモード

1枚撮影あるいは連続撮影と目的に合わせて撮影方法を変えることができます。

- ・ 1枚撮影
通常の撮影方法。
- ・ 連続撮影
シャッターボタンを押すと、連続撮影を開始し、再度シャッターボタンを押すと、連続撮影を停止します。

撮影モード

以下の撮影モードが選べます。

- ・ **i** おまかせオート
本機が適切だと判断した値で設定され、被写体や環境を選ばずに、手軽に撮影できる。
- ・ **i+** プレミアムおまかせオート
本機が撮影状況を認識して、自動的に設定を行います。必要に応じて連続撮影し、合成や抽出によって最適な画像を保存します。
- ・ **P** プログラムオート
露出（シャッタースピードと絞り）は本機が自動設定しますが、その他の設定は自分で調整できます。
- ・ **A** 絞り優先
絞りを手動調整し、ピントの合う範囲や背景のぼかし具合を変えて撮影できます。
- ・ **S** シャッタースピード優先
シャッタースピードを手動調整し、動くものの表現を変えて撮影できます。
- ・ **M** マニュアル露出
絞り値とシャッタースピードの両方を手動調整して、自分の好みの露出で撮ることができます。

シャッタースピード

シャッタースピードを選択します。

絞り

絞り値（F値）を選びます。絞り値を小さくすると被写体の前後がぼけます。絞り値を大きくすると被写体の前後までくっきりとピントが合うようになります。

ISO感度

ISO感度を設定します。（ISO 50-409600/ISO AUTO/Multi Flame NR ISO 100-409600/Multi Flame NR ISO AUTO）

露出補正

画像全体の明るさを補正します。（- 5.0EV ~ + 5.0EV）

ズーム

バーで現在のズーム位置の目安を表示します。左がWide側で、右がTele側です。

- ◀◀ 押し続けている間、ズームをWide側に移動します。
- ◀ 押すと、少しだけズームをWide側に移動します。
- ▶ 押すと、少しだけズームをTele側に移動します。
- ▶▶ 押し続けている間、ズームをTele側に移動します。

フォーカスモード

- ・ **AF-S** シングル AF（AF-S）
[AF/AF] ボタンを押してピントが合うと、ピントはそこで固定されます。
- ・ **AF-C** コンティニューアス AF（AF-C）
[AF/AF] ボタンを押してしている間中、ピントを合わせ続けます。解除する場合は、もう一度 [AF/AE] ボタンを押してください。
*フォーカスロックはできません。
- ・ **MF** マニュアルフォーカス（MF）
オートフォーカスが効きにくいときは、手動でピントを合わせると便利です。静止画撮影、動画撮影は同じ設定が反映されます。

フォーカス

現在でフォーカス位置の目安を表示します。左がNear側で、右がFar側です。

- ◀◀ 押し続けている間、フォーカスをNear側に移動します。
- ◀ 押すと、少しだけフォーカスをNear側に移動します。
- ▶ 押すと、少しだけフォーカスをFar側に移動します。
- ▶▶ 押し続けている間、フォーカスをFar側に移動します。

Power Off

カメラ本体の電源を切ります。

Live View

LiveView を表示します。



1 Focus Indication

Auto Focus の状態を表示します。

2 View Mode

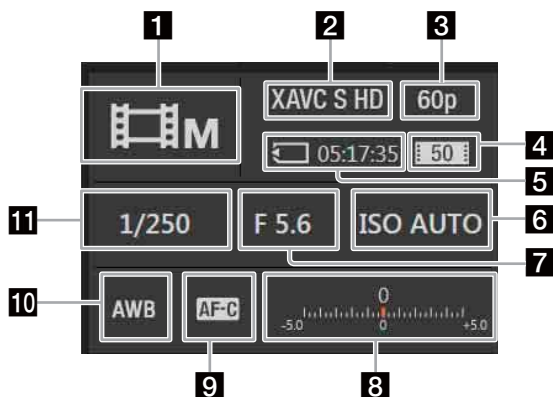
設定タブエリアを最小化し、表示領域を広げます。

3 ウィンドウサイズに合わせる

LiveView の表示を変更します。

動画モード

インフォメーション



- 1 撮影モード**
現在の撮影モードを表示します。
- 2 記録方式**
動画の記録方式を表示します。
- 3 フレームレート**
記録する動画のフレームレートを表示します。
- 4 ビットレート**
動画のビットレートを表示します。
- 5 撮影可能時間**
カメラに挿入されているメモリーカードに現在撮影可能な動画の時間を示します。メモリーカードが挿入されていない場合、もしくはメモリーカードに異常がある場合には が表示されます。
- 6 ISO 感度**
明るさに対する感度の設定状態を表示します。
- 7 絞り**
現在設定されている絞り値 (F 値) を示します。
- 8 露出補正**
画像全体を明るく、あるいは暗くする露出補正状態を表示します。
- 9 フォーカスモード**
選択されたピント合わせの方法を表示します。オートフォーカスとマニュアルフォーカスがあります。
- 10 ホワイトバランス**
色合いの調整状態を表示します。
- 11 シャッタースピード**
設定されているシャッタースピードを表示します。

11 シャッタースピード

設定されているシャッタースピードを表示します。

カメラ設定メニュー



AF/AE

Auto Focus、Auto Exposure を実行します。もう一度押すと解除されます。

● Movie Start Stop

録画の開始と停止を指定します。

撮影モード

- P** プログラムオート
露出は本機が自動設定します。
- A** 絞り優先
絞りを手動調整し、ピントの合う範囲や背景のぼかし具合を変えて撮影します。
- S** シャッタースピード優先
シャッタースピードを手動調整し、動くものの表現を変えて撮影します。
- M** マニュアル露出
露出 (シャッタースピードと絞り) を手動設定します。
- i** おまかせオート
本機が適切だと判断した状態で撮影します。
- FRP** ハイフレームレート
露出は本機が自動設定し、スローモーション動画を撮影します。

- ・ **HFR_A** ハイフレームレート
絞りを手動調整し、ピントの合う範囲や背景のぼかし具合を変えて、スローモーション動画を撮影します。
- ・ **HFR_S** ハイフレームレート
シャッタースピードを手動調整し、動くものの表現を変えて、スローモーション動画を撮影します。
- ・ **HFR_M** ハイフレームレート
露出（シャッタースピードと絞り）を手動設定して、スローモーション動画を撮影します。

シャッター表示

露出時間の表示方法を設定します。

- ・ 秒 (Second)
時間で表示します。
- ・ 開角度 (Angle)
開角度で表示します。

シャッター表示を切り替えると、下記のいずれかにシャッター表示を切り替えることができます。

- ・ シャッタースピード
露出の時間を設定します。
- ・ シャッター開角度
露出の時間を開角度で設定します。

絞り

絞り値 (F 値) を選びます。絞り値を小さくすると被写体の前後がぼけます。絞り値を大きくすると被写体の前後までくっきりとピントが合うようになります。

ISO 感度

ISO 感度を設定します。(ISO AUTO/ISO 100 ~ ISO 409600)

露出補正

画像全体の明るさを補正します。(- 2.0EV ~ + 2.0EV)

ズーム

光学ズーム以外のズームも使って、光学ズームの倍率以上に拡大できます。パワーズーム搭載レンズをご使用の場合、パワーズームの操作を行います。

バーで現在のズーム位置の目安を表示します。左が Wide 側で、右が Tele 側です。

- ◀◀ 押し続けている間、ズームを Wide 側に移動します。
- ◀ 押しと、少しだけズームを Wide 側に移動します。
- ▶ 押しと、少しだけズームを Tele 側に移動します。
- ▶▶ 押し続けている間、ズームを Tele 側に移動します。

フォーカスモード

- ・ **AF-C** コンティニュアス AF
常時ピントを合わせ続けます。
*フォーカスロックはできません。
- ・ **MF** マニュアルフォーカス
オートフォーカスが効きにくいときは、手動でピントを合わせると便利です。静止画撮影、動画撮影は同じ設定が反映されます。

フォーカス

マニュアルフォーカス時、フォーカス位置の目安を表示します。左が Near 側で、右が Far 側です。

◀◀ 押し続けている間、フォーカスを Near 側に移動します。

◀ 押しと、少しだけフォーカスを Near 側に移動します。

▶ 押しと、少しだけフォーカスを Far 側に移動します。

▶▶ 押し続けている間、フォーカスを Far 側に移動します。

Power Off

カメラ本体の電源を切ります。

Live View

LiveView を表示します。



1 Movie Rec Status

動画記録の状態を表示します。動画の記録中は赤丸と撮影時間が表示されます。録画中に本ソフトウェアを再起動した場合、撮影時間は再度 0 から開始になります。

2 View Mode

設定タブエリアを最小化し、表示領域を広げます。

3 ウィンドウサイズに合わせる

LiveView の表示を変更します。

設定タブ

静止画タブ



静止画保存先

静止画の保存先を選択できます。

- ・メモリーカード
カメラのメモリーカードに撮影した静止画を保存します。
- ・PC
PCに撮影した静止画を保存します。

保存先フォルダー

フォルダー選択ボタンで撮影した静止画を保存するフォルダーを選択します。

利用中のユーザーフォルダー以下のフォルダーが選択できます。

画像サイズ

L/M/Sの中から画像サイズを選択します。

横縦比

縦横比を3:2（通常の縦横比率）、16:9（ハイビジョンテレビ比率）から選びます。

画質

- ・スタンダード／ファイン／エクストラファイン
ファイル形式：JPEG
画像がJPEG形式で圧縮されて記録されます。[エクストラファイン]、[ファイン]、[スタンダード]の順で圧縮率が大きくなり、データ量が少なくなります。1枚のメモリーカードに記録できる枚数は増えますが、画質は劣化します。
- ・RAW
ファイル形式：RAW
デジタル処理などの加工をしていないファイル形式。専門的な用途に合わせて、パソコンで加工するときに選びます。画像サイズは常に最大サイズで固定され、画面には画像サイズは表示されません。

- ・RAW+JPEG

ファイル形式：RAW + JPEG

上記RAW画像とJPEG画像が同時に記録されます。閲覧用にはJPEG画像、編集用にはRAW画像というように、両方の画像を記録したい場合に便利です。JPEGの画質は[ファイン]になります。

高感度NR

ISO感度を高感度に設定して撮影した場合のノイズ軽減処理を設定します。（標準／弱／切）

長秒時NR

長時間露光時に目立つ粒状ノイズを軽減するため、シャッタースピードが1秒または1秒より遅いときにノイズ軽減処理を行います。（入／切）

電子先幕シャッター

電子先幕シャッター機能を使用するかどうかを設定します。（入／切）

サイレント撮影

シャッター音を消して撮影します。（入／切）

AF-C 時の優先設定

[フォーカスモード]が[コンティニューアスAF]のときに、シャッターが切れるタイミングを設定します。（フォーカス優先／リリース優先／バランス重視）

AF-S 時の優先設定

[フォーカスモード]が[シングルAF]のときに、シャッターが切れるタイミングを設定します。（フォーカス優先／リリース優先／バランス重視）

手ブレ補正

撮影時の手ブレ補正を設定します。（入／切）

動画タブ



記録方式

動画の記録フォーマットを指定します。(XAVC S 4K/
XAVC S HD)

本機は、「XAVC S」に対応しています。

XAVC S とは

4K などの高解像度の映像を、MPEG-4 AVC/H.264 で高圧縮して MP4 ファイル形式で記録するフォーマットです。データの容量を一定レベルに抑えながら高画質化することができます。

XAVC S 記録フォーマットとその特長

記録フォーマット	ビットレート	特長
XAVC S 4K	約 100 Mbps または約 60 Mbps	4K 解像度 (3840 × 2160) で記録できます。
XAVC S HD	約 100 Mbps、 約 60 Mbps、 約 50 Mbps、 約 16 Mbps、 約 12 Mbps	HD 解像度 (1920 × 1080) で記録できます。

ビットレートとは、一定時間あたりの記録データ量です。

記録設定

- ・ 30p/25p、100Mbps
- ・ 30p/25p、60Mbps
- ・ 24p、100Mbps
- ・ 24p、60Mbps
- ・ 60p/50p、50Mbps
- ・ 30p/25p、50Mbps
- ・ 24p、50Mbps
- ・ 120p/100p、100Mbps
- ・ 120p/100p、60Mbps
- ・ HFR 30p/25p、16Mbps
- ・ HFR 24p、12Mbps

オートスローシャッター (入/切)

[オートスローシャッター] を [入] にすると、暗いところまでノイズを抑えた撮影ができます。[切] にすると暗

いところでは [入] のときよりも画像が暗くなりますが、被写体のブレが少なく、動きがよりなめらかに撮影できます。

手ブレ補正

撮影時の手ブレ補正レベルを設定します。
(入/切)

TC Format

タイムコードの記録方式を選びます。

- ・ DF
タイムコードをドロップフレーム * 方式で記録します。
- ・ NDF
タイムコードをノンドロップフレーム方式で記録します。
- * タイムコードは 30 フレームを 1 秒として処理されますが、実際の NTSC 映像信号のフレーム周波数は約 29.97 フレーム/秒のため、長時間記録しているうちに実時間とタイムコードにズレが生じてきます。これらを補正してタイムコードと実時間が等しくなるようにしたのがドロップフレームです。ドロップフレームでは毎 10 分目を除く各分の最初の 2 フレームが間引かれます。このような補正のないものをノンドロップフレームと呼びます。

ご注意

24p で記録するときは、[NDF] に固定されます。

TC Make

タイムコードを記録メディアに記録する方法を選びます。

- ・ Preset
新たに設定したタイムコードを記録メディアに記録します。
- ・ Regenerate
記録メディアに最後に記録されたタイムコードを読み取り、その値に連続するように記録する。[TC Run] の設定に関係なく、タイムコードは [Rec Run] モードで歩進します。

TC Preset

タイムコードを設定します。

TC Run

タイムコードの歩進を選びます。

- ・ Rec Run
記録中のみタイムコードが歩進します。
最後に記録した画像上のタイムコードに連続して記録します。
- ・ Free Run
連続してタイムコードが歩進します。

TC/UB 表示設定

HDMI 情報表示が [入] のとき、モニターに表示する内容を設定します。(カウンター /TC/U-Bit)

UB Preset

ユーザービットを設定します。

UB Time Rec

時刻をユーザービットコードとして記録する /しないを選びます。(入 /切)

画像タブ



ホワイトバランス

色合いの調整を行います。光源に適した色合いにしたり、色温度・カラーフィルターの組み合わせによる微調整も可能です。

- ・ オート
- ・ 太陽光
- ・ 日陰
- ・ 曇天
- ・ 電球
- ・ 蛍光灯：温白色
- ・ 蛍光灯：白色
- ・ 蛍光灯：昼白色
- ・ 蛍光灯：昼光色
- ・ 色温度
- ・ 水中オート

色温度

色温度を設定します。

カラーフィルター B-A

カラーフィルターの調整を行います。右に動かすとアンバーよりになります。左に動かすとブルーよりになります。

カラーフィルター M-G

カラーフィルターの調整を行います。右に動かすとグリーンよりになります。左に動かすとマゼンダよりになります。

ホワイトバランス初期化

色温度、カラーフィルターの値を初期化します。

DRO / オート HDR

明るさ、コントラストを自動補正します。
(切 / D レンジオプティマイザー 1～5 / オート HDR1～6)

ISO AUTO 上限

希望の数値を設定します。

ISO AUTO 下限

希望の数値を設定します。

ズーム位置設定

指定した位置にズームします。

ズーム位置はつまみを動かして位置を決め、[実行] を押すと指定した位置にズームを動かします。

APS-C/Super 35mm

[入] にすると、APS-C サイズまたは Super 35mm サイズで記録されます。

静止画撮影時：APS-C サイズ相当

動画撮影時：Super 35mm 相当

(入 / オート / 切)

ピクチャープロファイル 1 タブ



ピクチャープロファイル

撮影する画像の発色、階調などの設定を変更できます。あらかじめ登録してある設定値（プリセット）を使ったり、[ガンマ] や [ディテール] などを調節してお好みの画質に設定したりできます。

PP1	[Movie] ガンマを用いた設定例
PP2	[Still] ガンマを用いた設定例
PP3	[ITU709] ガンマを用いた自然な色合いの設定例
PP4	ITU709 規格に忠実な色合いの設定例
PP5	[Cine1] ガンマを用いた設定例
PP6	[Cine2] ガンマを用いた設定例
PP7	[S-Log2] ガンマを用いた設定例
PP8	[S-Log3] ガンマと S-Gamut3.Cine のカラーモードを用いた設定例
PP9	[S-Log3] ガンマと S-Gamut3 のカラーモードを用いた設定例

リセット

選択されているピクチャープロファイルの設定を初期状態に戻します。ピクチャープロファイル 2 タブの内容も初期状態に戻します。

ブラックレベル

黒レベルを設定します。（- 15 ~ + 15）

ガンマ

ガンマカーブを選びます。

- ・ Movie
動画用の標準ガンマカーブ
- ・ Still
静止画用の標準ガンマカーブ
- ・ Cine1
暗部のコントラストをなだらかにし、かつ明部の階調変化をはっきりさせて、落ち着いた調子の映像にします。（HG4609G33 相当）

- ・ Cine2
[Cine1] とほぼ同様の効果が得られますが、編集などにおいてビデオ信号 100% 以内で扱いたいときは、こちらを選択してください。（HG4600G30 相当）
- ・ Cine3
[Cine1]、[Cine2] より明部と暗部のコントラストを強め、かつ黒側の階調変化をはっきりさせることができます。
- ・ Cine4
[Cine3] よりさらに暗部のコントラストを強めます。[Movie] より暗部のコントラストは弱く、明部のコントラストは強くなります。
- ・ ITU709
ITU709 相当のガンマカーブ。
- ・ ITU709 (800%)
[S-Log2]、[S-Log3] 撮影前提のシーン確認用ガンマカーブ。
- ・ S-Log2
[S-Log2] のガンマカーブ。撮影後映像処理を前提とした設定。
- ・ S-Log3
[S-Log3] のガンマカーブ。撮影後映像処理を前提とした、よりフィルムに似た特性のガンマカーブ。

ブラックガンマ

低輝度ガンマ補正します。

- ・ 範囲
補正範囲を選びます。（広／中／狭）
- ・ レベル
補正の強さを設定します。（- 7（ブラックコンプレッション最大） ~ + 7（ブラックストレッチ最大））

ニー

被写体の高輝度部分の信号をカメラのダイナミックレンジに収め、白飛びを防ぐため、ビデオ信号を圧縮するポイントやスロープを設定します。[ガンマ] で [Movie]、[Still]、[Cine1]、[Cine2]、[Cine3]、[Cine4]、[ITU709]、[ITU709 (800%)]、[S-Log2]、[S-Log3] を選択しているときは、[モード] を [オート設定] にしていると [ニー] は [切] になります。[モード] を [マニュアル設定] にすると [ニー] の機能を使用できます。

- ・モード
 - オート設定
 - マニュアル設定
- ・オート設定
 - マックスポイント
ピーポイントの最大値を設定します。(90% ~ 100%)
 - 感度
感度を設定します。(高/中/低)
- ・マニュアル設定
 - ポイント
ピーポイントを設定します。(75% ~ 105%)
 - スロープ
ニスロープの傾きを設定します。(- 5 (傾きが小さい) ~ + 5 (傾きが大きい))

カラーモード

- ・ Movie
[ガンマ] が [Movie] のときに適した色合いです。
- ・ Still
[ガンマ] が [Still] のときに適した色合いです。
- ・ Cinema
[ガンマ] が [Cine1] のときに適した色合いです。
- ・ Pro
ソニーの業務用カメラの標準画質に近い色合い (ITU709 ガンマと組み合わせた場合) です。
- ・ ITU709 マトリックス (ITU709 Matrix)
ITU709 規格に忠実な色合い (ITU709 ガンマと組み合わせた場合) です。
- ・ 白黒 (Black & White)
彩度を 0 にし、白黒で撮影します。
- ・ S-Gamut
[ガンマ] が [S-Log2] のときに使用する、撮影後映像処理を前提とした設定。
- ・ S-Gamut3.Cine
[ガンマ] が [S-Log3] のときに使用する、撮影後映像処理を前提とした設定。デジタルシネマの色域に調整しやすい色域での撮影が可能。
- ・ S-Gamut3
[ガンマ] が [S-Log3] のときに使用する、撮影後映像処理を前提とした設定。広い色域での撮影が可能。

色相

色相を設定します。(- 7 ~ + 7)

彩度

色の鮮やかさを設定します。(- 32 ~ + 32)

ピクチャープロファイル 2 タブ



ピクチャープロファイル

リセット

選択されているピクチャープロファイルの設定を初期状態に戻します。ピクチャープロファイル 1 タブの内容も初期状態に戻します。

色の深さ

色相別に輝度を変更します。濃い色ほど効果が大きく、色のない被写体に対しては効果はありません。+側にすると暗くなり、色が深く見えます。-側にすると明るくなり、色が浅く見えます。[Color Mode] を [B/W] にしたときにも有効です。

- ・ R (赤) : -7 ~ +7
- ・ G (緑) : -7 ~ +7
- ・ B (青) : -7 ~ +7
- ・ C (シアン) : -7 ~ +7
- ・ M (マゼンタ) : -7 ~ +7
- ・ Y (黄) : -7 ~ +7

ディテール

- ・ レベル
[ディテール] の強さを設定します。(-7 ~ +7)
- ・ 調整
以下の設定値を手動で選びます。
 - モード
オート / マニュアル設定を選びます。
 - V/H バランス
垂直 (V) DETAIL / 水平 (H) DETAIL のバランスを設定します。(-2 (垂直 (V) が強い) ~ +2 (水平 (H) が強い))
 - B/W バランス
下側 (B) DETAIL / 上側 (W) DETAIL のバランスを選びます。(タイプ 1 (下側 (B) が強い) ~ タイプ 5 (上側 (W) が強い))
 - リミット
リミットレベルを設定する。(0 (リミットレベルが低い (リミットされやすい)) ~ 7 (リミットレベルが高い (リミットされにくい))

- クリस्पニング

クリस्पニングレベルを設定します。(0 (クリस्पニングレベルが浅い) ~ 7 (クリस्पニングレベルが深い))

- 高輝度ディテール

高輝度部分の [ディテール] レベルを設定します。(0 ~ 4)

システム1タブ



4K 映像の出力先

- ・メモリーカード +HDMI
- ・HDMI のみ (30p/25p)
- ・HDMI のみ (24p)

HDMI 解像度

- ・オート
- ・2160p/1080p
- ・1080p
- ・1080i

24p/60p 出力切り替え

- ・60p
- ・24p

HDMI 情報表示

(あり / なし)

TC 出力

(入 / 切)

レックコントロール

(入 / 切)

フォーマット

カメラに挿入したメディアをフォーマットします。

システム2タブ



環境設定

環境設定ボタンを押すと以下の設定ができるようになります。カメラの映像出力が止まります。撮影に戻る場合はもう一度押してください。
録画中は環境設定ボタンを押せません。

カメラアップデート

本機のファームウェアのアップデートがリリースされたときに実行します。

レンズアップデート

カメラに装着したレンズの制御ファームウェアのアップデートがリリースされたときに実行します。

カメラ設定リセット

本機的主要な撮影に関する設定を工場出荷状態に戻します。詳細は表1をご覧ください。

初期化

本機的主要な設定を工場出荷状態に戻します。詳細は表1をご覧ください。

NTSC/PAL 切替

(NTSC/PAL)

その他の情報表示

カメラ機種名

カメラの機種名を表示します。

カメラバージョン

カメラのバージョンを表示します。

カメラシリアル番号

カメラのシリアル番号を表示します。

レンズ名

カメラに装着されたレンズの型名を表示します。

レンズバージョン

レンズのバージョンを表示します。

アプリバージョン

本ソフトウェアのバージョンを表示します。

ご注意

上記設定を実行した場合、カメラは自動で再起動します。

初期化・カメラ設定リセット

機能名	カメラ設定リセット	初期化
ドライブモード	●	●
撮影モード	●	●
シャッター表示		
シャッタースピード	●	●
シャッター開角度	●	●
絞り		●
ISO 感度	●	●
露出補正	●	●
フォーカスモード	●	●
静止画保存先		●
画像サイズ	●	●
横縦比	●	●
画質	●	●
高感度 NR	●	●
長秒時 NR	●	●
電子先幕シャッター		●
サイレント撮影		●
AF-C 時の優先設定		●
AF-S 時の優先設定		●
手ブレ補正	●	●
記録方式	●	●
記録設定	●	●
オートスローシャッター	●	●
手ブレ補正	●	●
TC Format		●
TC Make		●
TC Preset		●
TC Run		●
TC/UB 表示設定		●
UB Preset		●
UB Time Rec		●
ホワイトバランス	●	●
色温度	●	●
カラーフィルター B-A	●	●
カラーフィルター M-G	●	●
DRO/ オート HDR	●	●
ISO AUTO 上限	●	●
ISO AUTO 下限	●	●
APS-C/Super 35mm		●

機能名	カメラ設定リセット	初期化
ピクチャープロファイル	●	●
ブラックレベル	●	●
ガンマ	●	●
ブラックガンマ	●	●
	範囲	●
	レベル	●
ニー	●	●
	モード	●
	オート設定	●
	マックスポイント	●
	感度	●
	マニュアル設定	●
	ポイント	●
	スロープ	●
カラーモード	●	●
彩度	●	●
色相	●	●
ピクチャープロファイル	●	●
色の深さ	●	●
	R	●
	G	●
	B	●
	C	●
	M	●
	Y	●
ディテール	●	●
	レベル	●
	調整	●
	モード	●
	V/H バランス	●
	B/W バランス	●
	リミット	●
	クリスプニング	●
	高輝度ディテール	●
4K 映像の出力先		●
HDMI 解像度		●
24p/60p 出力切替		●
HDMI 情報表示		●
TC 出力		●
レックコントロール		●
NTSC/PAL 切替		●

●：工場出荷時の設定に戻る

メッセージ

以下にポップアップメッセージの一覧を示します。

状況に応じてポップアップメッセージが表示されますが、それぞれのメッセージの内容を知りたいとき、および対処方法を知りたいときにこの表をご覧ください。

メッセージ	内容	表示条件	対処方法
カメラとパソコンを接続し、[接続] ボタンを押してください。	アプリ起動時	カメラとアプリ ケーションの接続 待ち	カメラの電源が入っていることを確認し、カメラとパソコンを USB ケーブルで接続し、[接続] ボタンを押してください。
対応したカメラが見つかりません。カメラとの接続を確認してください。カメラを接続している場合には、接続しなおしてください。	デバイスが接続されていない	デバイス接続せずに Connect	カメラの電源が入っていることを確認し、カメラとパソコンを USB ケーブルで接続し、[接続] ボタンを押してください。
カメラが切断されました。アプリケーションを終了します。	デバイスが切断された	接続ケーブル切断	ケーブルをカメラに再接続し、アプリを再起動後、[接続] ボタンを押してください。
カメラに問題が発生しました。	致命的エラー	なんらかのエラー	カメラの電源を入れ直してください。
ハードディスクの空き容量がないため、画像を保存できませんでした。	静止画撮影時	ハードディスクの 空き容量がない状 態での撮影時	ハードディスクの空き容量がないため、撮影画像を保存できません。空き容量を増やすか、静止画保存先をメモリーカードにしてください。
NTSC に切り替えます。変更するとカメラが再起動します。カメラが再起動したら接続してください。	NTSC 切り替え 実行確認	NTSC/PAL 切替 時	ビデオ信号フォーマットを切り替えるときに表示されます。実行してよければ OK を押してください。
PAL に切り替えます。変更するとカメラが再起動します。カメラが再起動したら接続してください。	PAL 切り替え 実行確認	NTSC/PAL 切替 時	ビデオ信号フォーマットを切り替えるときに表示されます。実行してよければ OK を押してください。
カメラの設定を工場出荷時の値に初期化します。	カメラ設定リセット 実行確認	カメラ設定リセッ ト時	カメラ設定を初期化する時に表示されます。実行してよければ OK を押してください。
カメラのすべての設定を工場出荷時の値に初期化します。初期化するとカメラが再起動します。カメラが再起動したら接続してください。	システム初期化実 行確認	初期化時	カメラのすべての設定を初期化するときに表示されます。実行してよければ OK を押してください。
カメラに挿入されているメモリーカードを初期化します。初期化しますか？	メディアフォー マット実行確認	メディアフォー マット時	カメラに挿入されているメモリーカードをフォーマットします。実行してよければ OK を押してください。
PP (番号) の設定を工場出荷時の設定に戻します。 ※ PP (番号) には選択されているピクチャープロファイルの値 (PP1 ~ PP9) が入ります。	ピクチャープロ ファイルリセット 実行確認	ピクチャープロ ファイルリセット 時	選択されているピクチャープロファイルの設定を工場出荷時の値に戻します。実行してよければ OK を押してください。
カメラの電源を切りますか？	電源オフ実行確認	Power Off 時	カメラの電源を切ります。実行してよければ OK を押してください。

メッセージ	内容	表示条件	対処方法
カメラのソフトウェアをアップデートします。アップデートファイルを選択してください。	ファイル選択 (本体)	カメラ、もしくは レンズのソフト ウェアアップデ ート時	カメラのアップデートファイルを選択してください。
レンズのソフトウェアをアップデートします。アップデートファイルを選択してください。	ファイル選択 (レンズ)		レンズのアップデートファイルを選択してください。
アップデートを開始します。アップデート中は切断しないでください。カメラの電源を切らないでください。	アップデート 実行確認		アップデートを開始しても良ければ、「次へ」を押してください。
アップデートファイルを転送しています。転送中は切断しないでください。カメラの電源を切らないでください。	アップデートファ イル転送中		アップデートファイルをカメラに転送しています。転送中はUSBケーブルを抜いたり、カメラの電源を切らないでください。
アップデート中です。数分かかる場合があります。アップデート中は切断しないでください。カメラの電源を切らないでください。	アップデート 実行中		アップデート実行中です。アップデート中はUSBケーブルを抜いたり、カメラの電源を切らないでください。
アップデートが完了しました。	アップデート完了		アップデートが完了しました。「完了」ボタンを押すとアプリケーションが再起動しますので、再度接続してください。
アップデートに失敗しました。	アップデート失敗		アップデートに失敗しました。カメラの電源を入れなおし、バージョンを確認してください。

困ったときは

PC アプリケーションの使用中にトラブルが発生したときは、下記の表をご覧ください。その他の場合については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ソフトウェアをインストールするとき

症状	原因	処置
インストールできない。	対応の OS 以外の OS を使っている。	パソコン環境を確認してください。(本書の必要なシステム構成を参照)
	すべての Windows のプログラムが終了していない。	他のプログラムが起動した状態でインストールを行うと、不具合を生じることがあります。すべての Windows のプログラムを終了させてください。
	ハードディスクの空き容量が足りない。	ハードディスクの空き容量を増やしてください。

カメラをパソコンに接続したとき

症状	原因	処置
カメラ本体が認識されない。	USB ケーブルが接続されていない。	USB ケーブルが確実に接続されているか確認してください。 USB ケーブルを抜差ししてください。 それでも認識しない場合は、USB ケーブルを外し、パソコンを再起動させてから接続してください。
	電源が入っていない。	カメラ本体に電源が入っているかどうか確認してください。
	USB ハブを使っている。	動作の保証外です。パソコンの USB 端子に直接接続して使ってください。
	USB ポートに異常がある。	他の USB ポートがある場合は差し替えてください。
カメラ本体は認識されているが、正常に動作しない。	USB ハブを使っている。	動作の保証外です。パソコンの USB 端子に直接接続して使ってください。
カメラの設定を変更できない。	レンズで設定されている機能が優先される。	レンズの設定を変更してください。
静止画や動画に保存されている日時情報が正しくない。	本ソフトウェアをカメラに接続したあとに、パソコンの日時情報が変更された。	パソコンの日時情報を変更したときには、本ソフトウェアを再起動してください。

症状	原因	処置
本ソフトウェアが正常に利用できない。	カメラを操作する他のソフトウェアを利用している。	本ソフトウェアを利用している状態で他のソフトウェアがカメラに接続しようとする、本ソフトウェアがカメラから切断されたり、不具合を生じることがあります。本ソフトウェアを利用する場合は、カメラを操作しようとする他のソフトウェアを終了してください。

索引

A	
AF-C 時の優先設定	12
AF-S 時の優先設定	12
I	
ISO 感度	7, 10
P	
Power Off	8, 11
か	
画質	12
画像サイズ	12
画像タブ	15
こ	
高感度 NR	12
さ	
サイレント撮影	12
撮影モード	10
し	
システム1タブ	19
システム2タブ	20
絞り	7, 10
シャッタースピード	8
す	
ズーム	8, 11
せ	
静止画タブ	12
静止画保存先	12
静止画モード	7
ち	
長秒時 NR	12
て	
手ブレ補正	12
電子先幕シャッター	12
と	
動画タブ	13
動画モード	10
ドライブモード	8
ひ	
ピクチャープロファイル 1 タブ	16
ピクチャープロファイル 2 タブ	18
ふ	
フォーカス	8, 11
フォーカスモード	8, 11
ほ	
保存先フォルダー	12
よ	
横縦比	12
ろ	
露出補正	8, 11

お問い合わせは

「ソニー業務用商品窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>